

「パロツンは冷血、嘘つき!」

元財相、右腕を罵り倒す

エミリオ氏との関係も否定

【既報関連】ラヴァジャット作戦で被告となったルーラ元大統領(労働者党・PT)は13日、パラナ州連邦裁判所で裁判で被告尋問を受け、自身の政権で財相をつとめたアントニオ・パロツン被告が6日の同裁判で行った発言に、「嘘つきで冷たく計算高い人物だ」と罵った。14日付付字紙が報じている。

モロ判事と緊迫の場面も

パラナ州連邦地裁で行ったルーラ氏がオデブレイト社と関係している裁判は、ルーラ氏、聖市のルーラ研究所



13日、裁判の前に支持者に支えられるルーラ氏 (Gibran Mendes)

用土地や、大聖市圏サンペルナルド・ド・カンポ市にあるルーラ氏の不正授受を行った件、およびそれに伴う資金洗浄に関するもの。この件で同社は、前者で1250万レアル、後で50万4千400レアルに値するものを無料でルーラ氏に提供しており、形を変えた賄賂の疑いがある。連邦警察は報告している。この裁判では、これらの物件提供時の交渉役となったと目され、自身も被告となったパロツン氏が、一足早く6日に被告

尋問を受けている。同被告は、ルーラ氏がオデブレイト社のマルセロ・オデブレイト社長(当時)の父で親友のエミリオ氏と、総額3億レアルにも上る「血の契り」を結んだと証言し、話題を呼んでいた。ルーラ氏はこの日、パロツン氏の証言は「嘘だ」、「彼は冷血で計算高い男だ」と断言し、自身の後継者と目されたこと、もあり、かつては一番の愛弟子だったパロツン氏を罵った。

ルーラ氏はパロツン氏を称して「彼は非常に賢い男だから、嘘を真実に語るべきだ」というように語ることができるとし、「今後予定されている連邦警察への報復証言も」私だつて聖人じゃない」とばかると演説をし、本場のこのように話すから恐ろしい」と語り、また、エミリオ氏との

関係に関しては、「他の企業の役員たちとの関係」と変わるものではない」という言い方で、特別な関係でもないと言った。さらに、ルーラ氏とエミリオ氏が2010年12月30日に行ったとされる、ジウマ氏やパロツン氏も交えた極秘会談について話そうとするべきは証拠がないことだ(「ラヴァジャット」もマスコミの御食だ)と言いたい放題だった。さらに、2カ月前に聖州グアルジャールの高級三層住宅の不正授受で9年6カ月の実刑判決を下したセルジオ・モロ判事に対しては、「敬意が足りない」と不平を言うなど、緊迫する場面も見られた。

シユサが買われているドリア氏には目の上のたんこぶと言ったところか。民主運動党(PMDB)は13日、テメル大統領の長きにわたる最大の側近としても知られていたジェデル・ウイエイラ・リマ氏を60日間の党内免職処分を下した。党員が安心する要素もあや、先週、同氏にサッカールのリベルタ

オガロチーニョ元知事を逮捕

ラジオ番組の放送中に

元リオ州知事のアントニオ・ガロチーニョ氏が13日、ラジオ番組放送中に選挙法違反で逮捕された。14日付付字紙が報じている。ガロチーニョ氏の逮捕

は13日の午前中で、月曜日の9時11時に、トウブ局で放送する自身の番組「フアラ、ガロチーニョ」の放送中に起こった。逮捕は、番組が一時中断する10時30分頃には、ガロチーニョ氏が、市民に対するサービシ、カ1200レアルの恩恵を提

たためた。逮捕は、番組を30分残してのショックな同番組はガロチーニョ氏逮捕後も、代理のアナウンサーで続行された。アナウンサーはガロチーニョ氏の逮捕には一切触れず、同氏が出演できなかったのは、声の調子が悪くなり、医者に静養を命じられたためだ」と説明している。

マツジ農相や下議宅捜索

MTでの汚職で捜査妨害?

連警が14日朝、アララト作戦の一環として、ブラジリアのアパルト・マツジ農相の自宅捜索を行ったと同日付付字紙が報じた。アララト作戦はマツト・グロソ州(MT)で起きた、ダミール会社などを起した贈収賄と資金洗浄、犯罪組織形成について捜査するもので、2013年に始まった。今回のマレボウジェ作戦

は第12弾にあたる。今回の作戦は、8月に最高裁が承認した、MT元州知事のシウヴァル・バルボーザ容疑者と同容疑者の元秘書で弁護士のシウヴァイオ・セーザル・コレア・アラウージョ容疑者の報復付供述に基づいた捜査だ。同容疑者によると、シウヴァイオ・サントス上議が同容疑者に、マツジ農相やペドロ・タックス現州知事、ウエリントン・フアグデス上議が助け取に際して約束し、司法取引に応じたいよう働きかけてきたという。だが、司法取引は8月に成立し、報復付供述の証拠の一部として、州議らが賄賂を受け取る様子を映したビデオも提出された。司法取引成立前後にはそのビデオが公開され、話題も呼んだ。バルボーザ容疑者によ

と、元州財務局長のエデル・モラエス氏の供述内容を変えさせるため、マツジ農相と同容疑者が元局長に300万レアルを払った事もあるという。マツジ農相相の自宅

捜索は、ブラジリアの官邸とMT州下議の事務所、マツジ農相の執務室(在クイアバ)の3カ所で行われた。ブラジリアでは、エゼキエル・フオ

ンセッカ下議の執務室からの押収物運ぶ連警警察官ら (Marcelo Camargo/Agência Brasil)

【お問い合わせ】ニッケイ新聞編集部 TEL: (11) 3340-6060

予防接種キャンペーン実施

22日までに漏れをなくそう

保健省が11日、最近の予防接種率低下傾向に歯止めをかけるため、全国的な多種予防接種キャンペーンを開始した。伯国では、三種混合などの予防接種義務化により、激減した病気が多いが、近年はおたふく風邪の患者が増えている。今年も黄熱病の流行も起る。予防接種の重要性が再認識されている。今年、予防接種キャンペーンは、自治体によって異なる。自治体によっては、16日は学校を開放する。自治体によっては、16日は学校を開放する。自治体によっては、16日は学校を開放する。

保健省によると、BCGの予防接種率は98%と高いが、2016年の場合、BCGの予防接種を受けなかった子供は76万人おり、結核に対し無防備となっている。

キャンペーンの対象は15歳以下の幼少年約4700万人だが、妊婦も接種できるワクチンもある。接種効果を継続させるための再接種や新しい接種状態をチェックする。キャンペーンの期間は22日までで、通常は土曜日が休みとなる保健所も、16日は予防接種を執行する。自治体によっては、16日は学校を開放する。自治体によっては、16日は学校を開放する。

キャンペーンの対象は15歳以下の幼少年約4700万人だが、妊婦も接種できるワクチンもある。接種効果を継続させるための再接種や新しい接種状態をチェックする。キャンペーンの期間は22日までで、通常は土曜日が休みとなる保健所も、16日は予防接種を執行する。自治体によっては、16日は学校を開放する。自治体によっては、16日は学校を開放する。

同省では今年既に、通常の予防接種用のワクチン1億4390万回分を

【お問い合わせ】ニッケイ新聞編集部 TEL: (11) 3340-6060

南米神宮

【お問い合わせ】ニッケイ新聞編集部 TEL: (11) 3340-6060

外国為替市場	
中銀サイトより	
9月14日午後4時現在	
米ドル相場	R\$ 3.1174
円相場	R\$ 3.1158
米ドル相場	R\$ 0.0282
円相場	R\$ 0.0282

【お問い合わせ】ニッケイ新聞編集部 TEL: (11) 3340-6060

国際派日本人養成講座作者 伊勢雅臣氏の厳選シリーズ第3弾!

世界が称賛する日本の経営

近年の日本企業は、欧米の株主資本主義的経営こそ最新の経営と思いついて、「三方よし」を追求する日本の経営を時代遅れと考えている。しかし、人間が成長する存在であることを考えれば、日本の経営の方が経済のパフォーマンスも良く、人々や社会を幸福にするパワーもはるかに優れている。今日の優れた欧米企業はそのことに気づき、日本の経営を咀嚼し、追及しています。

本書は、先人の足跡をたどること、読者に日本の経営を目的として思い出し、それができれば、日本の企業人、企業、日本国全体が、活力を取り戻すと信じています。

1冊1,000レアル 限定販売 残り30冊!

【お問い合わせ】ニッケイ新聞編集部 TEL: (11) 3340-6060

【日ポ両語】

ブラジル 日本移民の百年

目で見ると

Cem Anos da Imigração Japonesa no Brasil através de Fotografias

ブラジル日本移民史料館・ブラジル日本移民百年記念協会百年史編集委員会編

第一回移民船 出港から100年 日系人の苦闘と 栄光の歩みをたどる 厳選した写真に 詳細な解説を付した 決定版!

日本移民 110周年に向け 日本から再入荷! R\$ 100

【販売・お問い合わせ】ニッケイ新聞編集部 TEL: (11) 3340-6060

【日系書店でも販売中/郵送での注文も日系書店へ】

■太陽堂:(11)3208-6588 ■マギ竹内書店:(11)3104-3399 ■高野書店:(11)3209-3313

五輪2大会を同時決定

巨額の財政負担、未解決

IOC内の危機感に温度差

「リマ共同」国際オリンピック委員会（IOC）は13日のリマ総会で、2024年五輪をパリ、28年大会はロサンゼルスで開催する異例の2大会同時決定を正式承認した。巨額の財政負担が招致都市の撤退を招いているピンチは当面しのいだが、大会の肥大化で開催都市が負担に苦しむ問題の根源は未解決のまま、IOC内でも危機感に温度差がみられる。

▽拍子抜け

「世界のアスリートに11年先まで五輪の安定を保障することは素晴らしい。歴史的一天だ」。開催都市決定後の記者会見で、IOCのバツハ会長は喜びを隠さなかった。採決前の質疑応答でIOC委員からの質問は「しかし出す、挙手による賛否確認で反対はゼロ。今後、28年五輪招致に興味を示す可能性のある都市を排除する重大な判断は、拍子抜けするほどの無風で了承された」。

▽矛盾

IOCは14年に採択した中期改革の指針「五輪アジェンダ2020」で、大都市以外でも五輪開催を可能にするため、他都市との分散開催や例外的に他国との共催を認めるなど開催都市の負担軽減を掲げた。20年東京五輪には招致段階の売りだった「コンパクトな計画」を崩す大幅な会場変更を認めて既存施設の活用を促したが、開催経費はなお1兆3850億円に上る。IOC関係者は指針の理念を礼賛するものの、目に見える変化は乏しい。矛盾もある。IOCは開催都市に提案権を認め、追加種目の選定に口を挟み、5競技18種目が

教育公的支出、また最下位

14年のOECD調査

【共同】経済協力開発機構（OECD）は12日、2014年の加盟各国の国内総生産（GDP）に占める小学校から大学までの公的支出の割合を公表した。日本は3.4%で、比較可能な34カ国中、最低となった。OECD平均は4.4%で、日本が最低となったのは、12年調査以来、教育支出の多くを家計が負担している現状が浮かんだ。

また調査では、高等教育機関への女子入学者の割合が日本は13%と、加盟国中最低だったことも判明。国立学校の教員の年間勤務時間は1891時間、OECD平均より200時間以上多かった。公的支出割合が最も高かったのは、デンマークの6.3%で、ノルウェー6.1%、アイスランド5.7%、ベルギーとフィンランドの各5.6%と続いた。高等教育を見れば日本は3.4%で、OECD平均の7.0%を大きく下回った。高等教育における私費負担の割合が0.5年以降、ほとんど変化していないことも分かった。日本の幼児教育に関する分析も示され、在学率は3歳で80%、4歳児は94%だった。ただ、幼児教育への支出のうち、公的支出の割合はOECD平均の82%を下

回る46%にとどまった。政府が現在、議論を進めている教育無償化では、幼児教育や高等教育が対象となった。アンドレア・ス・シウライヒャーはOECD教育・スキル局長は「日本の私費負担は重く、家庭の経済状態による格差をなくすために、一層の公的支出が必要だ」と指摘した。



スロバキアの新興企業エアロモビルが自動車ショーに展示した「空飛ぶ車」の試作車。12日、ドイツ・フランクフルト（共同）

空飛ぶ車、F1マシン

欧州ショー、自動運転車も

長さは6メートル弱で、約2.2メートルの幅は翼を広げると8.8メートルに広がる。飛行時は最高速度が時速360キロ、航続距離は最大750キロとしている。2020年に売り出したいとしており、価格は120万ユーロ（約1億5800万円）と、担当者は「今は走行と飛行の試験を繰り返している。予約の受け付けを始めたが、まずは500台の注文を目指す」と意気込んでいる。空飛ぶ車を巡っては、トヨタ自動車や資金支援を手掛けるなど、開発競争が起きている。ドイツ自動車大手ダイムラーは、F1で培った技術を活用した「メルセデスAMG」ブランドのスポーツカーの試作車を披露。最高時速は350キロを超え、自動運転機能も搭載している。ドイツ自動車部品大手コンチネンタルは12日、ハンズフリーのキーレスを開発した。従来のキーレスよりも薄く、折りたたみ可能な形状で、3分未満で充電できる。自動運転車に求められる機能の一つと見られる。会場はまるで近未来の世界のようだ。

「『未来を体験する』という自動車ショーの今年度のテーマにぴったりだ」。スロバキアの新興企業エアロモビルは「空飛ぶ車」と銘打った試作車を展示した。飛行モーターを出展した。飛行機が広がり、3分未満で充電できる。自動運転車に求められる機能の一つと見られる。会場はまるで近未来の世界のようだ。

高齢者と思わない、6割超

60歳以上、敬老の日調査

【共同】60歳以上の6割超が自分を高齢者と思っていない。9月18日の敬老の日に合わせて「敬老の日」をテーマにした調査が実施された。調査で、高齢者世代の若々しい意識が明らかになった。調査は6月28、29日に、孫を持つ60歳以上の男女6000人から、インターネットを通じて回答を得た。「自分が高齢者だと思わない」という回答は65.2%の人が「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」と回答した。

おすすめ料理をAI提案

シャープの自動調理鍋

【共同】シャープは4日、材料をセットするだけで簡単に煮物が作れる自動調理鍋「ヘルシオ ホットクック」の新製品を10月26日に発売すると発表した。無線LANでインターネットにつながら、人工知能（AI）が利用者の好みなどを学習し、メニューを提案する。約130の自動調理メニューを内蔵。ネット上でダウンロードできる。利用者の調理履歴やインターネット上で取得した気候情報から、旬の食材を使ったメニューなどを音声と画面でおすすする。約130の自動調理メニューを内蔵。ネット上でダウンロードできる。

【共同】今月末に申請を締め切り、年末までに申請地域から図柄案を受け付け、デザインなどを調整して来年10月からの順次交付となる。国交省は、一般ドライバー向けだけでなく路線バスやタクシーにも普及させ、観光振興につなげたい考えだ。図柄入りのナンバープレートは、希望する都道府県や市町村が国交省に導入を申請する仕組み。13日までの申請数をプ

つくば599 あ 12-34

つくば599 さ 12-34

地域の景勝地や名産品の図柄が入る自動車のナンバープレート。上がカラ、下がモノクロ。共同

【共同】猫は自分以外の尿の臭いを嗅ぐと、自分の尿を残さずに立ち去る。その習性に着目し、岩手大農学部宮崎雅准教授（生化学）らの研究グループが、ふん尿排泄防止に役立つ研究を進めている。悪臭をできるだけ抑えた尿の抽出物による防止剤を開発するが目標で、宮崎准教授は「企業とも連携して実用化したい」としている。研究グループは、猫の尿に特有の臭いを出さず臭いを感じないような臭いも残っているため、より効果的に「猫にも人にも優しい」技術の開発を目指すと述べた。

猫の習性、ふん尿対策に

岩手大実用化へ研究

【共同】猫は自分以外の尿の臭いを嗅ぐと、自分の尿を残さずに立ち去る。その習性に着目し、岩手大農学部宮崎雅准教授（生化学）らの研究グループが、ふん尿排泄防止に役立つ研究を進めている。悪臭をできるだけ抑えた尿の抽出物による防止剤を開発するが目標で、宮崎准教授は「企業とも連携して実用化したい」としている。研究グループは、猫の尿に特有の臭いを出さず臭いを感じないような臭いも残っているため、より効果的に「猫にも人にも優しい」技術の開発を目指すと述べた。

レストラン BAN 伴

寿司、鍋、定食... 多彩な食材で皆様をお待ち致しております

Rua Thomaz Gonzaga, 18 e 20 Liberdade - São Paulo - SP (11) 3341-7748 (11) 3341-7749

Almoço = 11:30hs. às 14:00hs. Jantar = 18:30hs. às 23:30hs.

空から見た 美しき富士山

永久保存版 四季折々の富士山をご家庭で！

限定50冊 特別価格 R\$ 150

ご予約・お問い合わせ先 詳細はニッケイ新聞編集部まで

SCANDALIO lounge

5つの最適な調和された空間...

ダンスホール スーパー付きのレストラン パングロー風のレストハウス パーティー会場 スペシャルシート

豊富なオプションを、お楽しみ下さい。

快適で洗練された空間が、あなたを包み込む...

多くのエンターテイメントでお楽しみ下さい Tel.: (11) 2066-2700

Rua Coronel Diogo, 1199 - Acimação - São Paulo - SP

Dinho's O CLÁSSICO DA GRELHA

日系コロニアの皆さまへ 毎週金曜日に、寿司と刺身をどうぞ！

魚食、夕食ともに 海水魚、淡水魚をすべて取りそろえたフエー

また毎週水曜日と土曜日は 前菜サラダ一式と、デザートまで含めた グランド・ブフェー・フェイジョアード

AL. SANTOS, 45 - 3016-5333

第69回全伯短歌大会

ブラジルらしい作品が続々

移民の心情を詠み込む秀歌

来年初立80周年を迎える椰子樹社(多田邦治代表)と本紙が共催する、第69回全伯短歌大会が10日、聖市文協ビル内のエスペランサ婦人会ホールで開かれた。39人が参加し、節目となる来年度の第70回大会に向けて志を新たに、一日楽しんで歌作りに没頭した。応募された194首の中から、栄えある互選の最高得点歌には28票を獲得した酒井祥三さんの作品が選ばれた。



第69回全伯短歌大会

互選得点
二八票 千年の命持つ苗植えてゆく大木と見る
は孫が曾孫か 酒井祥三
二五票 障害の孫に寄り添う日々なれば惜惜し
みて強く生きなむ 富岡絹子
二二票 浅学でも一筋の人生に花を添えんと
歌詠む晩年 湯山洋
二〇票 つらき事嬉しき事もないませで吾の人
生九十七年 古山孝子
一命を賭して巨悪に打ちむかう若き判事は国
の光明 山元治彦
一九票 君とならばどんな苦勞もいとわいなそん
な日がありそして今日あり 山元治彦
一八票 スマホンにパソコン・メールと進む世
に老いは馴染めず独り詩詠む 須賀徳司
たのしかりし思い出のみを呼び覚まし
なりぬ異国の暮らし

あかるく生きなん我が残生を 崎山美知子
七票 なじむなく生きき異郷孫達は胸に手
をあて国歌を歌う 梅崎嘉明
一六票 どれ程の願いや悩みを聞いたやら三日
月満月折々の月 内谷美保
年を取ることの寂しさふと思ふ文字を
忘ること多し 梶田さよ
パルマスの大豆畑に豊作の夢は広がる
地平線まで 足立有基
降り止まぬやさしき雨の地に染みて春
待つ種の母となるらむ 小濃芳子
一四票 再発も転移もなく十年生き朝日を浴
びて深呼吸する 志村とく
我が命繋ぎとめる点滴の減りゆくさ
まを思つて見つ 青柳房次
ブラジルに移りしことに悔なくも穢れ
し国に朽ち果てむとは 峰村正威
長々と送るしメールの返事にはパチパ
チ手を打つ文字が三つ 橋本孝子
二票 五日前とうもろこしを蒔きし畑地をふ
くませ青芽立ち来る 早川量通
黄金なす大平原を勇躍と機械の音
高く大豆刈り行く 早川量通
人影もいまだまばらな朝市にひびきき
高し客寄せの声 中島すす子
この国に生(あ)れて稼ぎに行きし娘
が帰化し帰らず孫もろとも 上妻博彦
二票 移民船に夢を分かちし同室の友らに思
う老いし今なお 富樫雄輔
点一つ線一本に迷いつつ辞書を片手に
歌詠む老婆 山田かおる
ネジふつとゆるむがごとく物忘れさ迷
うしはし心の迷路 小池みさ子
めぐまれて生きる命の有難さ枯れ葉に
宿る露を思いて 原 君子
朝山仕事する 酒井祥三
イタベチは狭霧に朱く柿たわわ居ながら
らにしてふるさとの秋 神林義明
孫娘食べて笑つて背丈伸び我が家に咲
き花のつぼみ 湯山洋
やわらかき母の好みのコンニャクの型
さだまらずふるふる煮ゆる 杉田征子
わが病めば子等は急いで来て 新井知里
過去は過去休む暇なき時過ぎ褒美の
ごとき今ある人生 外山安津子
五十年日本語を讀むたのしかり癒しと
なりぬ異国の暮らし 新井知里

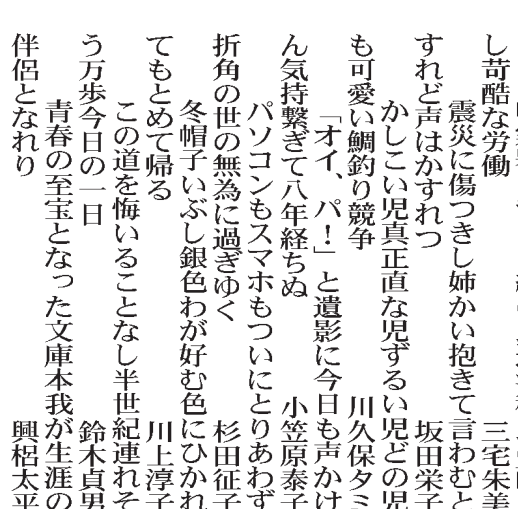


最高得点歌、総合高得点歌、清谷益次短歌賞に輝いた酒井祥三さん(右)

わらへ歌孫と歌いてなつかしむ我が故郷(ふるさと)は遠かおぼろに 木村 衛
激動の昭和を生きた我が記憶B二九の波状攻撃 千田修子
一〇票 四歳の記憶はおぼろ故郷のさだむ恋しき生家・山・川 遠藤幸雄
時は過ぎコロニアの跡跡ねれば道行き交うは思い出ばかり 若藤ユカ
ここが我が祖国と決めにしはずなるを夢路たどれば故郷が待つ 中島すす子
移り来て紆余曲折の吾が人生子供移民の苦勞は言はず 藤田朝寿
遠き峰近き山肌その峽にふるさと小きく静もて在り 石黒久司
大倉庫築めて登りぬ朝日にも来し方浮かぶこはサントス 金城やす子
また雨を知らない傘を共にかし笑顔で帰る秋雨の中 川上淳子
春の野に小きき頭の見え隠れ初め蝶に出会いたる児の 金谷はるみ
人類の愚かさ見せて絶えぬ戦(いくさ)宇宙にたどようの青き星に 高橋暎子
皿洗いしやゆきの指そつとまで月給ない家事失業も無し 石井かず枝
国籍を喪失したる赤き旅券穴あけられ帰りにけり 上妻博彦
喜びも悲しみさえも移り行く時の流れに色褪せゆきぬ 若藤ユカ
夫逝きて忘れられしソロパンがトラノクの際にひそけるなり 寺田雪恵
今朝の娘の後姿(うしろ)で 願ひいる今日も社会の花であられし 金谷はるみ
朝霧のうすれてゆきぬ山脈(やまなみ)の空に下弦の細き月かけ 坂田栄子
八票 ここに置く心にも言ひもせず探す時々の勿体ない年齢 小野寺郁子
寝たぎりの父に本をと二世の娘一緒に探しぬ古木の山 森原比呂志
空気が澄む緑の棲家に移り来て土に親しみ卒寿も過ぎ 三宮行功
まだ何か遺るべき事があるやとて近づく黄泉(よみ)に心焦れ 松本正雄
大学を出て出稼ぎに行く孫は「うんと働き日本見てくる」 志村とく
おまわりのごとき指輪はそれぞれの想い出残し我が手に光る 外山安津子
如仕事終えて汗ふく老夫婦何と言わずに夕日を背にし 吉田五登恵
七票

愛でにし小きき庭に 小笠原泰子
心病みし妻の思いで時折りに胸に迫りて口を噛みしむ 木村 衛
渡伯して不明となりし青年を嘆き逝きたる母親面 大川澄雄
石鏡のふもとの郷里をたたいしは帰郷もならず逝きたり 寺田芳子
フレイラ終りテントをたたむおじさん 住谷 久
が後は帰つて寝るだけと笑う 高橋暎子
正論議の祖国に 雲海に埋もれど街は何ひとつ変わらぬ朝の音をたてり 多田邦治
六票 卒寿なりされと卒業なきと言つ残る余生を無事に祈る 大志田良子
生きゆくは安けくあらず老いわれに共に越え来し亡夫想ひあり 富樫雄輔
風呂のなき暮らして慣れし冬なれど母との旅の湯宿恋しき 富岡絹子
久しぶり会いに会えし友とは越えはず食事も忘れ話もはずむ 足立有基
貧しさがゆえに選びしPTを民は今深き悔恨の中 佐藤けい子
ふたふたといつしよに 吉柳ます
竹編みて巨竜の雄姿堂に満ちジャパンハウスの華と輝き 峰村正威
ひとときの香り豊かなコーヒー一杯争い憂い愛に溶けゆく 金城やす子
大ゴンテナ並ぶ港の夕焼けに豪華客船映えてまぶしき 坂田栄子
整地せし藤棚主役のジャルジんに紫陽花シヤクナゲ吾と春待つ 三宮行功
声のみは明るく保ち受話器にぎるいくらか癒やし身を庇いて 阿部玲子
五票 彼岸を(ひが)えの出来たばかりの牡丹餅を口にいかに笑みし子はし 山上もと
日毎て窓辺に友呼ぶベンチに何処がねぐらか寒き雨降る 川上淳子
笠丸目に頭たせつつ首根の百十周年は近づきにけり 藤田朝寿
酒含めば開扉裏の前にあぐら組む祖父が泣きくれば白濁恋し 寺田芳子
地下鉄の車内放つつまづきて空白の刻客の目笑ふ 坂上美代栄
朝夢の亡夫は何処に消えにや雨はひそかに心を濡らす 崎山美知子
海風の雪山恋し越後路のコタツの母としばしを想う 鈴木静江
噴霧器を背中中に綿の虫退治移民の耐し苛酷な労働 三宅朱美
震災に傷つきし姉か抱き言わむとすれど声はかすれつ 坂田栄子
かしい児真正直な児するい児どの児も可愛い鯛釣り競争 川久保タミ
「オ、イ、パー」と遺影に今日声かけん気持繋ぎて八年経ちぬ 小笠原泰子
パソコンもスマホもついにとりあわず折角の世の無為に過ぎゆく 杉田征子
冬帽子いふし銀色わが好む色にひかれどもとめて帰る 川上淳子
この道を悔いることなし半世紀連れそつ万歩今日一日 鈴木貞男
青春の至宝となつた文庫本我が生涯の伴侶となり 興梠太平

落葉した桜の枝の美わしき命のつぼみ見え初めにけり 西山博子
逝きたりし天に息子は何をしているやと見上く一巡りの朝 藤原よし子
胸のうらみ浄化しくる苦しみを哀しきもなべて短歌(うた) 詠むことは 小池みさ子
雲切れて射し込むひかりさやさやと歌詠む友の髪に菜の花(さか) 小濃芳子
大瀧に桜・菜の花(さか) 李に何の花咲くブラジルならむ 下間良子
「椰子樹」に思いを託し綴りたるおもむき深き心の歌は 大川澄雄
指導なき我流作では穴だらけかなわぬ願ひ歌は遠く 荒崎かな丸
土煙巻きて舗道を疾(は)しり来る風によるける九十一歳 川久保タミ
四票 この国の秩序と進歩「本当かな」汚職はびり先行き不安 水野昌之
変わりゆく歴史を映しゆくろくろとビル街を流るるナイロス河 阿部玲子
茄子二つ描かれし表紙のエッセイ集読めば秋風吹くことすがし 藤原よし子
九才でわかれた背丈をおいこせり「ばあちゃん小きうた」に孫をい 千田修子
買つたというにさらに安くしてにっこり手作りの白き椰子の石鹸 中野豊子
訪日の若人よりの初便り地震(ない)と積雪ばかりを書きぬ 山上もと
ときとある声に鳴けるベンチに 富樫雄輔
母の日の吾等移民貧富なくき母に捧ぐ感謝の花束 杉本文子
春の旅四天寺で父母供養経木を流す亀井の水に 阿部玲子
アマゾン炎のごとき紫外線が白き肌赤く染めゆく 足立有基
喜寿すぎで血圧正常薬無しカラオケとゲートで冥土まで行く 増田二郎
あと一年と一年と言いながら吾が命もう九十歳に届く 青柳房次
買ひ物も行けぬ老体(み)なれど娘や孫の心くばりに満たされてあり 原 君子
アマゾンの河口に立つて夫想う小波(ささなみ)揺れて心えし我に 富樫雄輔
君たが風景だった故郷のあの夏の樹今ブラジルの色 松岡正樹
三票 ホーホケキョさくら並木の朝明けに春をよこご声聴きたり 小林咲子
散歩路でひろい端蔓(はしつる)忍冬(すいかすら) コップの水に根の現るる 住谷 久
めぐり来る母の日祝う我が家はすき焼き家族で祝う 吉田五登恵
半世紀経て訪れし故郷の地名なつかし思い巡りぬ 矢崎嘉兵衛
新しい短歌のランに目を止めし老いを忘れて頭痛める 佐藤けい子
つり道具大切にしまし箱の中友達をよび形見分けをする 酒井文子
ヒト色の温める 釜川水 石黒久司
予想超すジャパンハウスの入場者行列絶えず日かな一日(いちにち) 山岡秋雄
真央ちゃんの引退会見絶対に視ないと決めて朝を出でゆく 多田邦治



総合高得点2位の山元治彦さん

母との旅の湯宿恋しき(六票)
一三番 障害の孫に寄り添う日々なれば命惜し見て強く生きなむ(二五票)
二六番 五日前とうもろこしを蒔きし畑地をふくませ青芽立ち来る(二三票)
一五九番 黄金なす大平原を勇躍と機械の音高く大豆刈り行く(二三票)
二〇番 高き大木と見る(二二票)
二二番 千年の命持つ苗植えてゆく大木と見る(二八票)
二五番 障害の孫に寄り添う日々なれば惜惜しみて強く生きなむ(二五票)
二六番 五日前とうもろこしを蒔きし畑地をふくませ青芽立ち来る(二三票)
二七番 黄金なす大平原を勇躍と機械の音高く大豆刈り行く(二三票)
二八番 千年の命持つ苗植えてゆく大木と見る(二八票)
二九番 障害の孫に寄り添う日々なれば惜惜しみて強く生きなむ(二五票)
三〇番 浅学でも一筋の人生に花を添えんと歌詠む晩年(二二票)
三一番 浅学でも一筋の人生に花を添えんと歌詠む晩年(二二票)
三二番 浅学でも一筋の人生に花を添えんと歌詠む晩年(二二票)
三三番 浅学でも一筋の人生に花を添えんと歌詠む晩年(二二票)
三四番 浅学でも一筋の人生に花を添えんと歌詠む晩年(二二票)
三五番 浅学でも一筋の人生に花を添えんと歌詠む晩年(二二票)
三六番 浅学でも一筋の人生に花を添えんと歌詠む晩年(二二票)
三七番 浅学でも一筋の人生に花を添えんと歌詠む晩年(二二票)
三八番 浅学でも一筋の人生に花を添えんと歌詠む晩年(二二票)
三九番 浅学でも一筋の人生に花を添えんと歌詠む晩年(二二票)
四〇番 浅学でも一筋の人生に花を添えんと歌詠む晩年(二二票)

【アベック歌合わせ】
第一位 ぬばたまの雨降る夜は人恋しねむれぬ ままに一人酒を飲む 小林咲子・佐野壯姿
第二位 遠来の友を迎えてくみ交わす酒ありてこそ昔語りも 高橋暎子・早川量通
第三位 晴れた日の今日の歌三年目日ごと高まる歌への魅力 山田かおる・森原博
第四位 この丘を登るときと逢えそうなそんな気がして息つめて行く 吉柳房次・上妻博彦
第五位 朝の散歩は犬と小走りにこよなきわの運動の歌 富樫雄輔・藤田朝寿
第六位 ふと声に呼ばれし思いに振り向けば風そよよきゆき椿がかおる 小池みさ子・木村 衛
第七位 明日は散る名もなき野辺の花なれど共に愛でたく君を待ちあり 富岡絹子・多田邦治
第八位 枯木かと思し枝に着つき心ほの花咲く日待つ 金谷はるみ・酒井祥三
第九位 雨の日はずけき音を聞きながら君の澄みたる眼を思いあり 吉田五登恵・上妻博彦
第十位 紅葉散る季節も過ぎし朝の宛めくれば蘭の香ふくらむ 小野寺郁子・梅崎嘉明

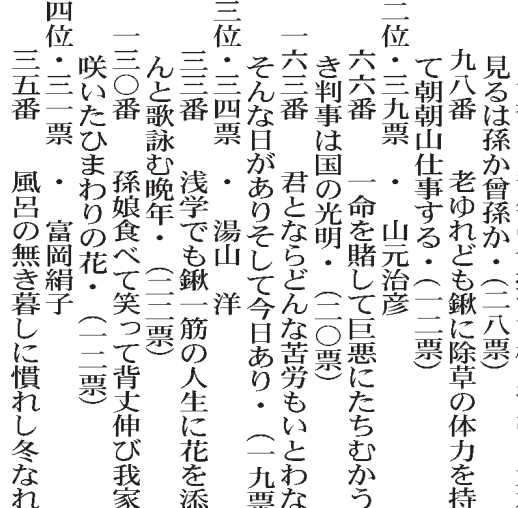
【題詠「空港」】
第一位 移住地の苦勞は秘めて空港に背な曲がりし母と抱きあう 高橋暎子
第二位 出発の時間がせまる空港のロビーでそつと手をふるる君 山元治彦
第三位 訪日の夢のせせせと降りるああ成田空港 港背かすみ 阿部玲子
第四位 空港に移民も旅立つ時代なる古移民われ思い新たに 酒井祥三
第五位 傘寿なるおのが著りと初めてのヨーロッパへ発つ春の空港 小池みさ子
第六位 夕日受けいづこの国より飛びきたか今空港に一機まい下り 伊藤喜代子
第七位 さまざまな出会いと別離重ねし空港に春の飛行機雲たつ 小野寺郁子
第八位 空港のロビーの香にふる里を感じておりぬ移住者われは 金谷はるみ
第九位 空港のロビー外国語とびかいてすでに外国に居る心地せり 寺田雪江

【総合高得点】
一位・四〇票 酒井祥三
二位・三九票 山元治彦
三位・三九票 山元治彦
四位・三九票 山元治彦
五位・三九票 山元治彦
六位・三九票 山元治彦
七位・三九票 山元治彦
八位・三九票 山元治彦
九位・三九票 山元治彦
十位・三九票 山元治彦

【アベック歌合わせ】
第一位 ぬばたまの雨降る夜は人恋しねむれぬ ままに一人酒を飲む 小林咲子・佐野壯姿
第二位 遠来の友を迎えてくみ交わす酒ありてこそ昔語りも 高橋暎子・早川量通
第三位 晴れた日の今日の歌三年目日ごと高まる歌への魅力 山田かおる・森原博
第四位 この丘を登るときと逢えそうなそんな気がして息つめて行く 吉柳房次・上妻博彦
第五位 朝の散歩は犬と小走りにこよなきわの運動の歌 富樫雄輔・藤田朝寿
第六位 ふと声に呼ばれし思いに振り向けば風そよよきゆき椿がかおる 小池みさ子・木村 衛
第七位 明日は散る名もなき野辺の花なれど共に愛でたく君を待ちあり 富岡絹子・多田邦治
第八位 枯木かと思し枝に着つき心ほの花咲く日待つ 金谷はるみ・酒井祥三
第九位 雨の日はずけき音を聞きながら君の澄みたる眼を思いあり 吉田五登恵・上妻博彦
第十位 紅葉散る季節も過ぎし朝の宛めくれば蘭の香ふくらむ 小野寺郁子・梅崎嘉明

【総合高得点】
一位・四〇票 酒井祥三
二位・三九票 山元治彦
三位・三九票 山元治彦
四位・三九票 山元治彦
五位・三九票 山元治彦
六位・三九票 山元治彦
七位・三九票 山元治彦
八位・三九票 山元治彦
九位・三九票 山元治彦
十位・三九票 山元治彦

【総合高得点】
一位・四〇票 酒井祥三
二位・三九票 山元治彦
三位・三九票 山元治彦
四位・三九票 山元治彦
五位・三九票 山元治彦
六位・三九票 山元治彦
七位・三九票 山元治彦
八位・三九票 山元治彦
九位・三九票 山元治彦
十位・三九票 山元治彦

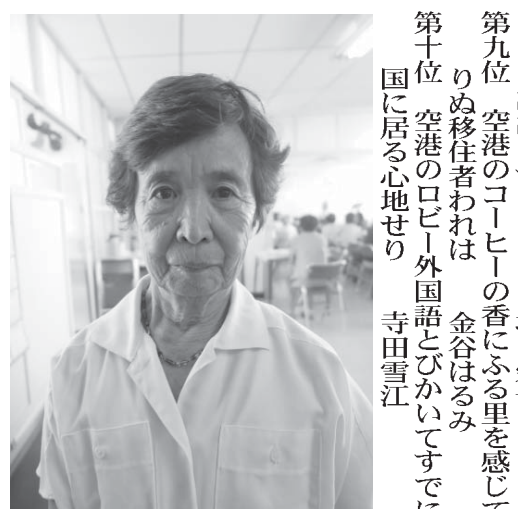


題詠1位の高橋暎子さん

【総合高得点】
一位・四〇票 酒井祥三
二位・三九票 山元治彦
三位・三九票 山元治彦
四位・三九票 山元治彦
五位・三九票 山元治彦
六位・三九票 山元治彦
七位・三九票 山元治彦
八位・三九票 山元治彦
九位・三九票 山元治彦
十位・三九票 山元治彦

【総合高得点】
一位・四〇票 酒井祥三
二位・三九票 山元治彦
三位・三九票 山元治彦
四位・三九票 山元治彦
五位・三九票 山元治彦
六位・三九票 山元治彦
七位・三九票 山元治彦
八位・三九票 山元治彦
九位・三九票 山元治彦
十位・三九票 山元治彦

【総合高得点】
一位・四〇票 酒井祥三
二位・三九票 山元治彦
三位・三九票 山元治彦
四位・三九票 山元治彦
五位・三九票 山元治彦
六位・三九票 山元治彦
七位・三九票 山元治彦
八位・三九票 山元治彦
九位・三九票 山元治彦
十位・三九票 山元治彦



題詠1位の高橋暎子さん

【総合高得点】
一位・四〇票 酒井祥三
二位・三九票 山元治彦
三位・三九票 山元治彦
四位・三九票 山元治彦
五位・三九票 山元治彦
六位・三九票 山元治彦
七位・三九票 山元治彦
八位・三九票 山元治彦
九位・三九票 山元治彦
十位・三九票 山元治彦

【総合高得点】
一位・四〇票 酒井祥三
二位・三九票 山元治彦
三位・三九票 山元治彦
四位・三九票 山元治彦
五位・三九票 山元治彦
六位・三九票 山元治彦
七位・三九票 山元治彦
八位・三九票 山元治彦
九位・三九票 山元治彦
十位・三九票 山元治彦

【総合高得点】
一位・四〇票 酒井祥三
二位・三九票 山元治彦
三位・三九票 山元治彦
四位・三九票 山元治彦
五位・三九票 山元治彦
六位・三九票 山元治彦
七位・三九票 山元治彦
八位・三九票 山元治彦
九位・三九票 山元治彦
十位・三九票 山元治彦

第69回全伯短歌大会

千年の命持つ苗植えていく大木と見るは孫か曾孫

最高得点歌、酒井祥三さん



第69回全伯短歌大会(椰子樹社、ニッケイ新聞共催)が10日、聖市文協ビル内で開催されて39人が参加し、来年の節目となる第70回大会に向けて志を新たにしつつ、歌友との再会を楽しんで歌作りに励んだ。応募された194首の中から、来たる総合高得点歌には酒井祥三さんが選ばれた。

椰子樹社代表で司会を務めた多田邦治さんから、初出席者の若藤ユカさん、武田知子さん、小林咲子さん、森原博さんが紹介された。

総合高得点歌の1位には酒井祥三さん(計40票)。「千年の命持つ苗植えていく大木と見るは孫か曾孫」(12票)が最高得点歌として今日あり(19票)。

3位は湯山用さん(計34票)。「浅学でも一筋の人生に花を添えんと歌詠む晩年」(22票)。(孫崎 俊) 4位は「孫崎 俊」(計20票)。「孫崎 俊」(計20票)。「孫崎 俊」(計20票)。

ニッケイ新聞から「空」が当日出題された題詞では、「移住地の苦労は秘めて空港に背の曲がりし母と抱き合う」と詠んだ高橋咲子さんが昨年に引き続き1位を飾った。2位には(出発の間がせまる空港のロビーでそと手をふるる君(山元治彦)。3位は(訪日の夢のせせらぎに降るあめ成田空港青くかすみ)。(阿部玲子)。

上句を女性、下句を男性が詠む「アベツク歌合わせ」では「あはばたまの雨降る夜は人恋し子」。

ニッケイ新聞から「空」が当日出題された題詞では、「移住地の苦労は秘めて空港に背の曲がりし母と抱き合う」と詠んだ高橋咲子さんが昨年に引き続き1位を飾った。2位には(出発の間がせまる空港のロビーでそと手をふるる君(山元治彦)。3位は(訪日の夢のせせらぎに降るあめ成田空港青くかすみ)。(阿部玲子)。

ニッケイ新聞から「空」が当日出題された題詞では、「移住地の苦労は秘めて空港に背の曲がりし母と抱き合う」と詠んだ高橋咲子さんが昨年に引き続き1位を飾った。2位には(出発の間がせまる空港のロビーでそと手をふるる君(山元治彦)。3位は(訪日の夢のせせらぎに降るあめ成田空港青くかすみ)。(阿部玲子)。

ニッケイ新聞から「空」が当日出題された題詞では、「移住地の苦労は秘めて空港に背の曲がりし母と抱き合う」と詠んだ高橋咲子さんが昨年に引き続き1位を飾った。2位には(出発の間がせまる空港のロビーでそと手をふるる君(山元治彦)。3位は(訪日の夢のせせらぎに降るあめ成田空港青くかすみ)。(阿部玲子)。

来年、日本で記念出版企画も

「広島・キューバ展」開催

日本移民も戦中、革命で苦難

広島県から多くの移民が海を渡りブラジルの地に生活を根付かせたが、キューバへの移民史はあまり知られていない。広島市で9月16日から29日まで開催される「広島・キューバ展」(同実行委員会主催)は、カリブ海の島国での移民の苦難の歴史に当たる。実行委員長を務めるの

は元ニッケイ新聞記者の郷江剛史さんだ。中国新聞(本紙提携)12日、13日付などの記事によれば、19世紀末から始まったとされるキューバへの移民の1割が広島県人で、現在は1200人ほどの日系人が住んでいるとされる。展覧会は写真13点を用いて、邦人のまとめ役と

戦後、小さなカフェを営んだが、59年のキューバ革命で店を接収され、日系人のまとめ役として64年の慰霊堂建設に尽力した。郷江さんは「キューバ移民も戦中は強制収容され、革命で財産も接収され、ブラジルに負けず劣らず時代に翻弄された歴史があったように思う。2008年に同じ会場であった「ブラジル移民百周年写真展」は過去最高の入場者数を記録した。それを越えられればありたい」と本紙にメールでコメントした。



(右から)兼社した高木会長と刈谷さん

代半ばの鈴木正威さんは「ここに来ると年寄り臭い歌が詠めなくて困るな。『ケツが青い』とか言われそうだ」と大笑いした。

24時間以内の強制立ち退きを受け、聖州バスに乗り込んだ。森口委員長は当時8歳。「家族みんなで出て行った。近隣で抱えて来た家もあつた」と振り返る。「学校で日本人だからいじめられたのが悔しかった。今に見ておれ」と意気込んだ。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

多田さんは「2、3年前から本出版の話を進めてきたが、いよいよ準備が本格化する時が来ます。来年の第70回大会、椰子樹社創立80周年記念として、本紙の深沢正雪編集長は「70年の間に結晶化された移民の想い、文学的、移民史的な記録をぜひ日本で出版しましょう。皆さん協力」と呼びかけた。

ALUGA-SE 貸事務所 SALA COMERCIAL Edificio Cond. Diário Nippak sala 71 (日伯ビル7階) Contato (問い合わせ連絡先) MARIA: (11) 3209-4640

Dr. MONICA Y. MORISHITA 電気鍼療法 もぐさ レーザー Biomedica 生物医学科学 Pós-Graduação em Acupuntura 大学院で針灸学を専攻いたしました 磁石による治療 LOCAL: Rua Thomaz Gonzaga, 95-M (Iwate-kenjinkai) Liberdade - São Paulo - SP (perto do metrô Liberdade) contato: (11)99236-3956 (11)2639-0572 E-Mail: monicamorishita@yahoo.com.br

死亡通知並びに会葬御礼 妻 密田 絹子 (八十五) 儀 二〇一七年八月一日午前七時十五分前、いっさきまですと絹子の一言。それが妻の残した最後の一言。まさかあれが此の世の最後と思つたのは後のまじり、一日娘が病院から帰り駄目だったこと。私は体の血が凍った。 千九百五十五年(一)になり、60余年苦勞を共に過し今日に至つたのだ。どうして八つも上上の私を残して、私には判らない取替所の妻の顔は実に安らふ。此れで休めると言はばはかり。しかし涙は止まらぬ。 大勢の会葬者のあたたかい言葉を頂き、どうやら正氣に。無事お葬り済み。 妻は生後三月で渡伯。17才の時、八人の子供を残して母国他界。それから夜も眠れぬ毎日。頑固な父親の元で家事一切。その忙し中、料理裁縫日本語を習つた。一生の宝となり、会の一員として重宝がられた。忙しき増上り、その上過分なる突然の葬儀に遠路ご会葬下さり、その上過分なる御志を賜り重ねて厚く御礼申し上げます。 喪主 夫 密田 勢二 長女 真智子 次女 寿寿子 三女 友美子 長男 伯一 長男 勝一

ニッケイ新聞連載集めた『勝ち組異聞』出版 冷静に歴史を見直し、よりバランスの取れた移民史を残すため 勝ち組も負け組もコロナアという一枚のコインの裏表 本紙勝ち負け抗争の連載を集め、書下ろしの解説を加えた。 1 勝ち負け抗争の流れ 2 大宅社「明治が見たければブラジルへ」の意味 3 日本移民と遠隔地ナショナルリズム 4 身内から見た副理事長・吉川順治 5 二人の父を銃弾で失った森和弘 6 襲撃者の一人、日高徳一が語るあの日 7 正史から抹殺されたジャーナリスト、岸本鼎一 8 2000年に開かれた日系人の「パンドラの箱」 9 子孫にとつての勝ち負け抗争 勝ち負け抗争年表 R\$100 「一般庶民が外国に骨を埋める」という経験は何なのか 文化人類学、社会学、異文化適応、社会心理学、ブラジル近代史、移民問題に関心がある人にも、ぜひ手に取って欲しい! (深) お問い合わせ・販売 詳しくはニッケイ新聞社編集部まで・☎ (11-3340-6060) 日系書店でも販売中! 地方発送も出来ます! ■ 太陽堂 (11-3208-6588) ■ フォノマギ竹内書店 (11-3104-3399) ■ 高野書店 (11-3209-3313)

